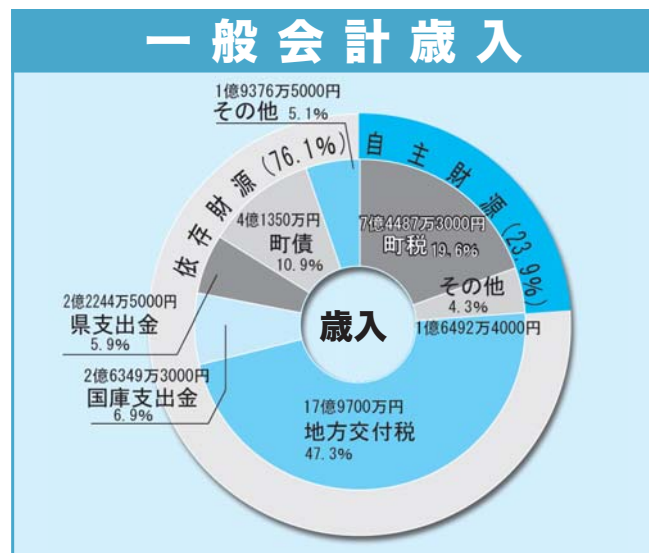


22年度予算のあらまし

まちの整備と発展へ55億円

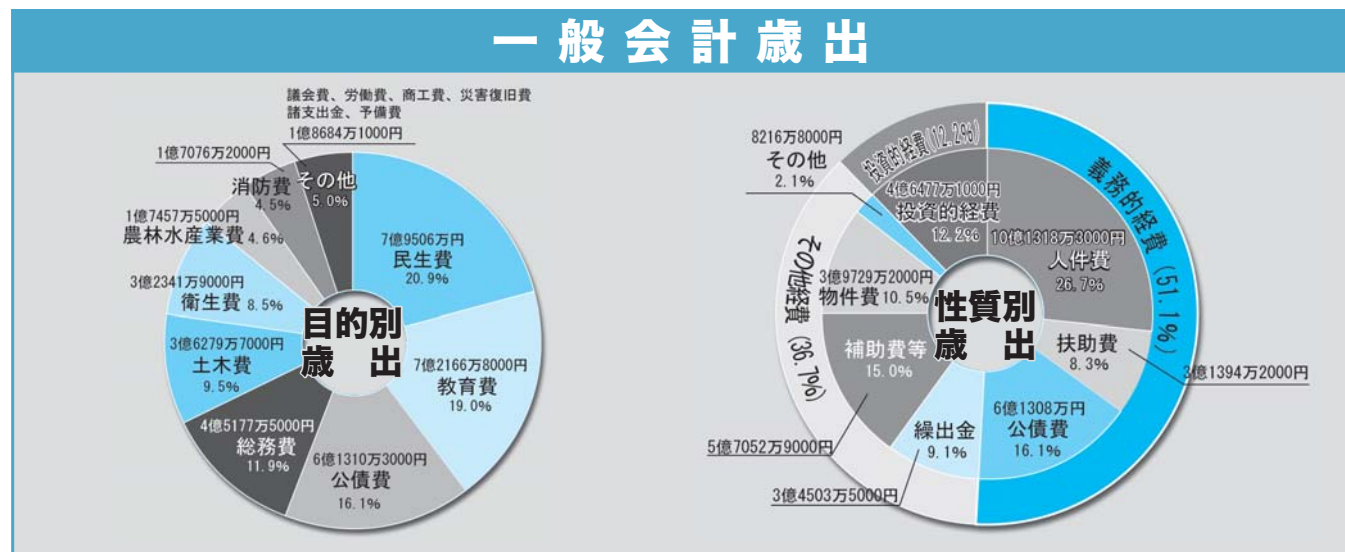
平成22年度の当初予算が3月9日から18日までの会期で開かれた3月定例議会で原案通り可決され、一般会計と特別会計の総予算額は55億4270万円となりました。一般会計は38億円で、前年度（21年度）と比較して1億7000万円（4.7%）の増となりました。



歳入

歳入を見ると、自主財源では町民税と固定資産税の減収や、基金の取り崩しの抑制により繰入金が減額となり、全体で9億979万7000円と、前年度当初比6831万円の減額となりました。

一方、依存財源では、平泉中学校改築事業に係る国庫支出金と町債の大幅な増額や、昨年度から引き続き行われる緊急雇用対策に係る県支出金の増額により、全体で28億9020万3000円と、前年度当初比2億3831万円の増額となりました。



歳出

歳出を目的別に見ると、民生費が7億9506万円と最も大きな割合を占めています。次いで教育費が7億2166万8000円、公債費が6億1310万3000円、総務費4億5177万5000円、土木費3億6279万7000円、以下衛生費、農林水産業費、消防費と続きます。

性質別に見ると、投資的経費は平泉中学校改築事業

の着手により普通建設事業が4億6245万9000円と、前年度当初比2億3795万9000円の増額となりました。

義務的経費については、公債費は20、21年度の2カ年にわたる繰上償還の効果により6億1308万円と、前年度当初比7585万4000円の減額となりました。人件費は2157万5000円の減額、扶助費は720万5000円の増額となり、全体で19億4020万5000円と、前年度当初比で9022万4000円の減額となりました。

主な事業と予算額 (注)は新規事業

投資事業

平泉中学校校舎改築事業	263,876千円
町道整備事業	
(中学校線、髭石線、戸河内線、鈴沢2・3号線、新井田線)...	90,946千円
平泉遺跡群発掘調査事業	20,200千円
特別史跡無量光院跡保存修理事業	20,200千円
史跡金鶏山公有化事業	18,375千円
浄化槽設置整備事業補助金	6,905千円
県営経営体育成基盤整備事業	5,146千円
緊急医療設備整備事業	3,157千円

主要事業

すこやか出産・子育てプロジェクト事業	30,024千円
緊急雇用創出事業	28,058千円
森林病虫害防除事業	13,677千円
地域活力推進事業	10,000千円
公営住宅等ストック総合改善事業	7,875千円
総合計画策定(見直し)事業	4,800千円
世界遺産登録推進事業	4,614千円
国土利用計画策定(見直し)事業	3,584千円
農家民泊推進プロジェクト事業	2,100千円
自殺対策緊急強化事業	1,181千円

一部事務組合等負担金

一関地区広域行政組合負担金(環境衛生部門)	128,803千円
"(介護保険部門)	104,730千円
消防事務委託負担金	130,511千円
岩手県後期高齢者医療広域連合分担金	80,022千円
市町村総合事務組合負担金	5,770千円

各会計別総括表 (単位:千円)

会計別	平成22年度	平成21年度	比較
一般会計	3,800,000	3,630,000	170,000
老人保健特別会計	100	700	600
国民健康保険事業勘定	800,000	763,000	37,000
特別会計 診療施設勘定	37,000	58,100	21,100
後期高齢者医療特別会計	59,300	66,500	7,200
健康福祉交流館特別会計	58,700	61,100	2,400
町営駐車場特別会計	45,000	44,000	1,000
下水道事業特別会計	335,300	427,400	92,100
農業集落排水事業特別会計	54,500	57,300	2,800
簡易水道事業特別会計	125,800	128,400	2,600
水道事業会計	3条予算 146,400	148,400	2,000
	4条予算 80,600	190,400	109,800
合計	5,542,700	5,575,300	32,600

地方債現在高(見込み) (単位:千円)

会計別	平成22年度	平成21年度	比較
一般会計	5,263,232	5,366,178	102,946
国民健康保険特別会計(診療施設勘定)	0	32,370	32,370
下水道事業特別会計	2,484,702	2,545,132	60,430
農業集落排水事業特別会計	703,032	718,550	15,518
簡易水道事業特別会計	606,902	624,258	17,356
水道事業会計	1,085,610	1,111,500	25,890
合計	10,143,478	10,397,988	254,510

町債残高見込み

町債については、社会基盤や公共施設の整備などの財源として活用してきましたが、22年度末残高見込みは全会計合わせて101億4347万8000円で、町民1人当たりすると約118万円となります。

町債の活用に当たっては、将来の住民に過大な負担を残さないよう、財政運営の健全化に努めていきます。

一般会計の町民1人当たりの予算額は**442,066円**(417,576円)となります。

民生費	教育費	公債費	総務費	土木費
92,492円 (90,570円)	83,954円 (55,758円)	71,324円 (79,254円)	52,557円 (56,414円)	42,205円 (39,533円)
衛生費	農林水産業費	消防費	商工費	その他
37,624円 (33,951円)	20,309円 (19,703円)	19,865円 (21,890円)	9,752円 (10,499円)	11,984円 (10,004円)

平成22年3月1日現在の人口8,596人、()内は前年度の数値、平成21年3月1日現在の人口8,693人でそれぞれ計算